

平成29年度 金沢美術工芸大学大学院美術工芸研究科  
特別科目等履修生(博士後期)受入要項

本学大学院(博士後期課程)の開講授業科目のうち、1科目または数科目を選んで履修を希望する者に対して、当該科目の受け入れ状況等に支障がない場合、選考のうえ履修を許可する。

1 出願資格(①及び②の両方を満たす者)

- ①大学院(修士課程)を修了した者または「これと同等以上の学力を有する」と認められる者。
- ②授業履修に支障のない日本語能力を有する者。

2 履修科目および範囲等

①開講科目は次のとおりとする。

- ・地域美術演習(前期のみ、1単位)
- ・研究領域研究指導(通年)

選択する科目については、事務局と事前に相談すること。

②利用できる施設

本学施設のうち図書館および指導教員の指定する施設とし、原則として実習・演習施設の利用は認めない。

3 受入人員 若干名とする。

4 単位の認定

授業科目を履修し、その試験に合格した者には、所定の単位を与える。

ただし、研究領域研究指導については単位化されていない。

5 履修期間 1学年度以内とする。ただし、学期の途中からの履修は認めない。

6 出願方法等

①願書受付期間 平成28年11月28日(月)～12月9日(金)午前9時～午後5時  
土・日曜日、祝日は受け付けない。

②提出書類等 (イ)特別科目等履修願書(博士後期)(所定用紙に日本語で自書すること。)

(ロ)最終学校の卒業証明書(在学中の者は在学証明書)及び学業成績証明書(いずれも原本とする。日本語以外で書かれている場合は、日本語訳を添付すること。本学卒業生は必要ない。)

(ハ)作品資料または論文(日本語または英語で書かれたもの。英語の場合は日本語の要約を付けること。)

(ニ)旅券の写し

- (ホ) 返信用封筒(住所氏名を明記し82円切手を貼付した定型封筒)  
(海外在住の者は、EMS郵送料分の切手を同封すること。封筒は不要。)
- (ハ) 現に日本国内に居住している者は、住民票の写しまたは  
在留カードの写しを提出すること。  
※書類等不備のものは受け付けない。また、提出書類等は返却しない。  
(作品の返却を希望する者は、出願時に申し出ること。)

### ③出願手続等

願書受付期間中に提出書類等を事務局に提出し、又は書留郵便で郵送すること(必着)。

【送付先】 〒920-8656 金沢市小立野5-11-1 金沢美術工芸大学事務局

## 7 選 考

提出書類等の審査及び面接により選考を行うものとする。面接の日時は別に指定する。

## 8 選考結果

下記の日付にて、本人宛に郵便で発送する(電話による問い合わせには一切応じない)。

平成29年1月30日(月) 発送

## 9 入学手続期間

平成29年2月6日(月)～2月10日(金) 午前9時～午後4時

土・日曜日、祝日は受け付けない。

## 10 入学金、授業料

履修を許可された者は、所定の期日までに下記の諸経費を納入すること。

入学金 28,200円(市内居住者および本学卒業者)

56,400円(その他の者)

授業料 14,800円(1単位あたり)

※研究領域研究指導については10単位相当の授業料を徴収することとする。

※平成28年度実績であり、改訂される場合がある。

※市内居住者とは、次の各号のいずれかに該当する者をいう。

(1) 入学の日の1年以前から引き続き金沢市内に住所を有する者

(2) 入学の日の1年以前から引き続き金沢市内に住所を有する配偶者又は1親等の親族のある者

## 11 留意事項

①選考に際しては追加書類の提出等、別途の措置を求められることがある。

②入学手続時に、日本国に居住する保証人の身元保証書を提出すること。

③入学手続きの締切期限までに入学手続きを完了しない場合は、入学を辞退したものと  
して取り扱う。